



とうおん 議会だより



2026年
第81号

令和8年5月1日発行

TOON CITY
COUNCIL
REPORT

東温市立東谷小学校

創立120周年記念式典



祝 東温市立 東谷小学校 (1906年) 創立120周年 創立記念式典 参加者

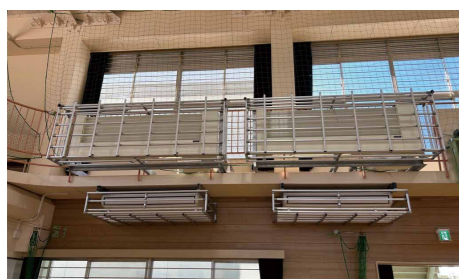
シリーズ
笑顔が集う
田窪婦人クラブ
災害時の避難所強化へ
体育館へ空調を整備

一般質問
11議員が市政を問う!!

東谷小学校120周年記念



空調設備が整備された南吉井小学校体育館



設置された空調設備



発電機に利用するガス

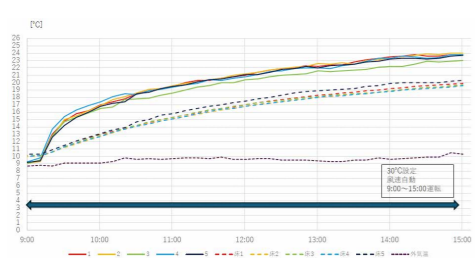


体育館での学校行事の様子

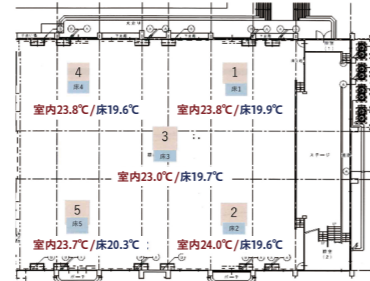


南吉井小学校（取材時）
教頭 森 哲大さん

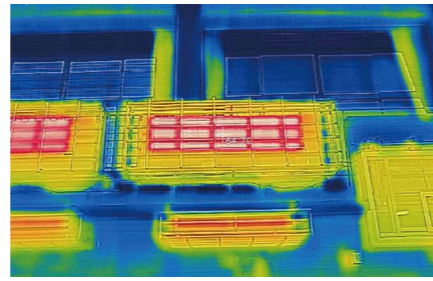
整備された空調設備で、
教育活動をより一層充実
させていきます。



30分で昇温し温度安定
(2月11日9時～15時の温度推移)



館内の温度をほぼ均一に維持
(2月11日15時時点 外気温10.3度)



サーモグラフィで確認した空調機

災害時の避難所強化へ

令和7年度避難所整備強化事業として、北吉井小学校、南吉井小学校、川上小学校の体育館に空調設備を整備しました。事業費は約3億円、災害時の避難所環境の改善と学校行事の充実に役立ちます。

◆整備の目的は

学校体育館は、災害時には地域住民の避難所として重要な役割を担っています。近年、地球温暖化に伴う夏季の記録的な猛暑や冬の厳しい寒さへの対応は、大きな課題です。市では、避難所環境を改善することを目的として、小・中学校体育館への空調設備の整備を進めています。また、児童生徒の熱中症対策となるなど、安全安心に学校行事を行える環境づくりにもなっています。

◆今後の予定は

令和7年度には小学校3校の整備が完了しました。残る小学校・中学校についても令和14年度までの設置に向けて計画的に整備を行っていきます。災害時においては、停電などにより電気の供給が遮断された場合でも、本設備はガスを利用して発電機を起動します。そして発電した電気を空調設備に活用することで、生活機能を維持することができ、避難所生活の環境改善につながることが期待されます。

◆南吉井小学校の声

令和7年度12月に整備し、2学期の終業式や3学期の始業式、6年生を送る会など全校が集まる際に空調設備を使用しました。寒い時期でしたが、暖かい体育館で実施できました。



田窪地区の婦人クラブは、長年にわたり地域を支えてきたボランティア団体です。現在、50代から80代まで約38人の会員が所属し、親睦を深めながら生き生きと活動を続けています。

笑顔が集う田窪婦人クラブ

◆活動状況は

春にはお花見会で巻き寿司づくり。6月頃には親睦を深める食事会の開催。夏には盆踊りの練習や小学生への指導。秋には、祭り参加者約500人分の芋炊きでの賄い。冬にはクリスマス会や餅つき。年明けに行われるどんと焼きではせんざいも振る舞います。希望者に配るホウ酸団子づくりも重要な仕事です。地域行事を支え、会員同士が集い、語り合い、笑い合うことが貴重な時間になっています。「年を重ねても、集まる楽しみがあることがうれしい」が合言葉です。



正月用のお餅づくり



クリスマス会での合唱



ホット一息

◆現在の課題は

会員の高齢化や体調面の不安により、参加が難しくなる方も増えています。最年長は80代半ば。長年活動を続けてこられた皆さんの思いは強く、「楽しいからこそ続けたい」と話してくれます。これからも活動を続けていくためには、新しい世代の参加や理解が欠かせません。

◆地域での役割は

婦人クラブは、地域サロンとしての役割も担い、人と人をつなぎ、伝統行事を守り続ける「縁の下」の力持ち的存在です。表に出ることは少ないが、その役割は地域にとって大切なものです。大きな舞台に立つわけではなくても、地域には確かに支えてくれる人たちがいる。そのあたたかな力が、地域の絆を育んでいます。これからも、このかけがえない活動を続けていきたいと思えます。



役員の皆さん

◆議会への要望は？

活動拠点は田窪集会所ですが、そこまでの移動に負担を感じる会員や、夜間の移動に不安を感じる高齢者もあり、参加を控えるケースも見られます。運営面では、会計など一部を田窪区が担い、連携しながら活動を支援していますが、高齢化が進む中で今後の継続に不安もあります。移動面への配慮や行政との連携強化など、安心して続けられる支援体制の整備を求めています。

【田窪地区】
重信地区の中央に位置し東は中央公民館、西は南吉井小学校や幼稚園、保育所がある。田窪駅もあり、通勤・通学にも便利で、商業施設や医療機関へのアクセスも良好。地域行事や自治活動も活発で、住宅地と田園風景が魅力の地域。3月末の人口は3,069人(1,447世帯)

五十音順で各区を掲載しています。次回(82号)は「土谷区」を取材予定です。

クロスポ 整備が進むCRO×SPO東温 (令和9年度全面オープン)

注目事業 公園整備事業

6億9969万円

南野田地区河川敷の東温スポーツフィールド(愛称: CRO×SPO東温)の整備と広報PRに要する経費



天然芝工事が進むサッカーグラウンド

問 オープニングイベント運営業務委託料の詳細は。
答 令和8年度にプレオープンイベントを、令和9年度にグランドオープンイベントを実施する予定である。記念試合や特色あるイベントを総合的に企画し、様々なエンタメ体験や交流ができる施設であることをPRする機会として準備を行う。

問 サッカー利用者以外の市民の利用機会を徹底的に考える必要があり、『芝生に寝転んで星を見る』というような話もあったが、具体的な計画はどこまで進んでいるか。
答 『芝生に寝転んで星を見る』ことは一つのアイデアであり、現段階で計画は固まっていない。グラウンドはサッカー利用が主たる用途であるが、芝の管理状態を考慮しながら、市のイベントでの活用などにも対応していく。令和8年度は、オープンイベントの企画及び広報PRを開始するなど、グランドオープンに備えることとしている。この中で、親子で芝生を楽しむ時間帯の設定など、市民に興味を持っていたアイデアを民間の知恵も借りながら考えていく。

放置自転車等への対策

自転車等の放置防止に関する条例の制定

歩行者等の安全な通行や良好な生活環境の確保を目的として制定



警告書が貼られた自転車

問 放置自転車を撤去する場合の判断基準と撤去前の自転車所有者への告知方法は。
答 当該自転車に警告書を貼り付けし、14日間経過した後も放置されていると確認した場合は、撤去及び保管場所で保管する。

問 放置自転車に関する通報への対応は。
答 当該自転車のある市の施設等を所管する課で受け付け、速やかに現地確認を行った上で、条例や規則に基づき適切に対応する。

体育館の使用料改定

教育施設使用料条例の一部改正

空調機が設置された体育館の空調施設使用料を新設

体育館空調施設使用料	
区分(設置数)	使用料(1時間当たり)
北吉井小(16台)	1,000円
南吉井小(12台)	800円
川上小(12台)	800円
(空調の部分利用は不可)	

問 北吉井小学校、南吉井小学校、川上小学校、それぞれの利用見込みは。
答 6月から10月まで利用し、1校当たり1,392時間の利用を想定している。

問 暖房は利用できるのか。
答 現時点では暖房利用を想定していない。今後、利用団体からの意見などを基に検討する。

令和8年度 一般会計当初予算を可決

3月
定例会

一般会計予算
194億2200万円
(前年度比8.7%減)

全会計当初予算(一般・特別・企業)
333億259万円
(前年度比1.0%減)

第2回東温市議会3月定例会が2月27日から3月18日まで20日間の会期で開催されました。今定例会では市長提案の一般会計予算等(報告1件、補正予算6件、当初予算7件、条例改正4件、その他3件、人事案件2件)及び発議6件、意見書案1件の合計30議案を審議しました。



水泳授業の民間委託を拡大

水泳授業委託事業

1763万円

プール施設の維持管理費と教員の負担軽減



委託先のフィッタ重信(野田)

問 委託料が約1,200万円増額となる理由は。
答 令和7年度、南吉井小学校は、えいしスイミングスクールにおいて教員による水泳授業を行っていたが、令和8年度からフィッタ重信で、主にインストラクターによる水泳授業を行うように変更するため、増額となったものである。

学校給食費負担軽減へ

小学校給食費負担軽減補助事業

9112万円

学校給食費(食材費)の負担軽減を通じた子育て支援



小学校の給食

問 学校給食費軽減交付金の用途は。
答 小学校の給食費補助に充てるもので、幼稚園及び中学校は対象とならない。

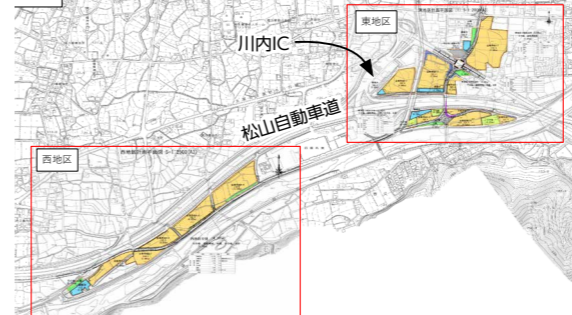
問 交付金の額で給食費は足りるのか。
答 1食当たり9円程度が不足する見込みであり、保護者に負担していただく予定。

南方に産業団地を整備

工業団地整備事業

7280万円

用地買収に必要な調査及び法定許可取得に必要な計画の策定に要する経費



問 南方産業団地の企業募集について、田窪工業団地に漏れた企業を優先することはあるか。
答 南方産業団地は新たな事業であり、優先することは考えていない。

貯湯タンクの更新工事

ふるさと交流館さくらの湯維持管理事業(令和7年度補正予算)

2531万円

経年劣化による貯湯タンクの更新工事に要する経費



ふるさと交流館さくらの湯の大浴場

問 複数のタンクや配管等の更新について、今後、どの程度の金額を想定しているか。
答 全てを一斉に更新する必要はないが、億単位の修繕費を想定している。

発議 1～4号

「東温市議会基本条例」「東温市議会委員会条例」「東温市議会会議規則」の一部改正、「東温市議会定例会条例」の全部改正

「東温市議会基本条例」「東温市議会委員会条例」「東温市議会会議規則」の一部改正案及び「東温市議会定例会条例」の全部改正案を議会運営委員会が発議した。採決の結果、全員賛成で可決した。

発議 5号

北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解促進と広報啓発の推進を求める決議

本会議において、次のとおり決議を発議し、採決の結果、賛成多数で可決した。

【提出者】高須賀 啓治（提出賛成者 10人）

政府においては、「北朝鮮当局による拉致問題に関する映像作品等の活用促進について（依頼）」を発出し、アニメ「めぐみ」等の映像作品の学校教育現場での活用を呼びかけている。

東温市議会は、この趣旨を踏まえ、市内の学校等において、アニメ「めぐみ」や映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年ー」、拉致被害者御家族によるビデオメッセージ、電子漫画「母が拉致された時、僕はまだ一歳だった」、子ども向けパンフレット「たいせつな人を取り戻すために」などの資料を活用するとともに、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」や関連作文コンクール等への参加を通じて、拉致問題に対する理解を深める啓発活動を積極的に推進する。

反対討論

渡部 勇次

本決議は、学校における人権教育の主要テーマとして、拉致問題を取り上げることを推進しようとするものである。教員に対する圧力となり、教育の政治的中立性をも阻害する。



発議 6号

議案第7号 令和8年度東温市一般会計予算に対する附帯決議

本会議において、次のとおり附帯決議を発議し、採決の結果、賛成多数で可決した。

【提出者】永井 大介（提出賛成者 8人）

令和8年度東温市一般会計予算の8款3項6目公園整備費において、CRO × SPO 東温サッカーグラウンドの施設整備に係る工事請負費等が計上されている。

当該施設の利用開始後において、施設使用料により賄いきれない維持管理費については、一般財源を充当する必要があることから、結果的に現行の市民サービスの低下を招く懸念がある。

また、当該施設の利用において、市民の利用機会を十分に確保するための具体的方策については、現時点で示されていない。

以上のことから、当該施設の整備に当たっては、以下の事項について取り組むよう強く要望する。

- 1 市民参加型のイベント等の企画・検討を行い、市民の利用促進を図ること。
- 2 施設の利用に当たっては、東温市民が優先して利用できるよう、十分に配慮すること。
- 3 CRO × SPO 東温サッカーグラウンドをはじめ、東温スポーツフィールドの管理運営に当たっては、受益者負担の原則に基づき、適正な施設使用料を設定するとともに、施設使用料以外の収入確保にも努め、管理運営に係る公費負担の軽減を図ること。

賛否が分かれた議案（他の議案は全員一致で可決されました。）

議案	浜田 瑠華	高須賀 啓治	森田 和幸	渡部 一恵	大西 良也	高須賀 広一	小島 建三	大西 正之	永井 大介	渡部 勇次	亀田 尚之	細川 秀明	丹生谷 美雄	相原 真知子	安井 浩一	議決結果 (賛成：反対)
発議第5号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	-	○	○	○	○	可決 (12：2)
発議第6号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	×	×	○	○	可決 (11：3)
意見書案第1号 (8ページ参照)	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	-	○	○	○	○	可決 (12：2)

○賛成 ×反対 議長（亀田 尚之）は採決に加わらない。 上記以外は全員賛成。

令和8年2月臨時会提出議案

専決処分

承認 1 一般会計補正予算（第6号）

令和7年度補正予算

議案 1 一般会計補正予算（第7号）
9ページ参照

令和8年3月定例会提出議案

報告

報告 1 新型インフルエンザ等対策行動計画の変更について

令和7年度補正予算

- 議案 2 一般会計補正予算（第8号）
議案 3 後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）
議案 4 介護保険特別会計補正予算（第2号）
議案 5 吉久工業団地特別会計補正予算（第1号）
議案 6 水道事業会計補正予算（第2号）
議案 21 一般会計補正予算（第9号）
4ページ参照

令和8年度当初予算

- 議案 7 一般会計予算
4・5ページ参照
議案 8 国民健康保険特別会計予算
議案 9 後期高齢者医療特別会計予算
議案 10 介護保険特別会計予算
議案 11 吉久工業団地特別会計予算
議案 12 水道事業会計予算
議案 13 下水道事業会計予算

条例改正

- 議案 14 職員定数条例の一部改正
議案 15 自転車等の放置防止に関する条例の制定
5ページ参照
議案 16 火災予防条例の一部改正
議案 17 教育施設使用料条例の一部改正

その他

- 議案 18 松山市及び東温市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結
議案 19 東温市のごみ処理に係る事務の委託
議案 20 指定管理者の指定
諮問 1 人権擁護委員候補者の推薦
～2

委員会提出議案

- 発議 1 市議会基本条例の一部改正
発議 2 市議会定例会条例の全部改正
発議 3 市議会委員会条例の一部改正
発議 4 市議会会議規則の一部改正

議員提出議案

- 発議 5 北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解促進と広報啓発の推進を求める決議
7ページ参照
意見書案 1 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書
8ページ参照
発議 6 議案第7号 令和8年度東温市一般会計予算に対する附帯決議
7ページ参照

「発議」、「附帯決議」とは

「発議」は、議員（委員会も含む）が条例案や国への意見書などの議案を、自ら議会に提案することです。

「附帯決議」は、議案を可決する際、事業の進め方について市側へ意見または要望を付け加えることです。議会は、可決した附帯決議について、市長等に対し最大限尊重することを求めるとともに、その後の状況や対応を議会に報告するよう求めています。

物価高騰に対する 支援を実施

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した、市民や事業者に対する支援事業



2月
臨時会

第1回東温市議会2月臨時会が2月13日に1日間の会期で開催されました。

今臨時会では、市長提案の一般会計補正予算等2議案(承認1件、補正予算1件)を審議しました。

市民への支援

物価高騰支援給付金支給事業 3億196万円

市民に対する支援給付金(一人当たり1万円)の支給

問 現金支給を選択した理由は。

答 商品券は手間と委託料がかかり、支給までに時間を要するため、現金支給を選択した。

問 案内文書等の送付時期は。また、支給方法は。

答 案内文書等の郵送は3月中を予定している。支給方法については、公金受取口座の登録者には、事前に登録している口座でよいか確認し、変更等の希望がなければ、登録口座に振り込む方法を予定している。

中小零細企業への支援

中小零細企業賃上げ応援奨励金 支給事業 3388万円

従業員の賃上げに取り組む市内中小零細企業に対する応援奨励金の支給

問 見込み人数(5万円給付は510人、3万円給付は150人)の算出方法は。

答 令和6年度の経済センサスにおける市内従業員数9,202人の約7%を見込んでいる。

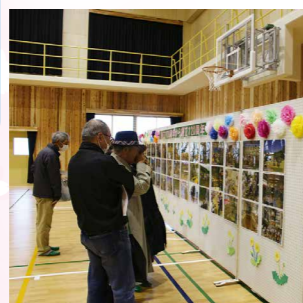
問 予算額に達した時点で終了とのことだが、対象見込数に対し、不足することはないのか。

答 申請期間内(令和8年5月1日~12月28日)でも予算額に達した場合は受付を終了する。十分な件数を確保できる予算を見込んでいる。

表紙の紹介

東谷小学校創立120周年!

3月15日、東谷小学校創立120周年記念式典が、新しく建て直された体育館のお披露目も兼ねて行われました。(明治39年2月、「三内第一尋常高等小学校」として誕生)式典には、歴代の卒業生や地域の皆さんが集い、「卒業生の言葉」や在校生の合奏、太鼓演奏やコンサートも行われました。参加者全員で行った校歌斉唱に会場は温かな一体感に包まれました。校庭でのドローン撮影やバルーンリリースも思い出に残る笑顔あふれる一日となりました。



実行委員長 なかの としひこ 中野 敏彦さん



卒業生 さい き あつし 佐伯 敦さん



あまの ほたか 浅野 穂貴さん、たかすか 高須賀こころさん、こんどう あいり 近藤 愛理さん

意見書案第1号

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

本会議において、次のとおり意見書案を提出し、採決の結果、賛成多数で可決した。

【提出者】細川 秀明 (提出賛成者 2人)

人口減少社会において、地方議会が果たす役割と責任は重要性を増している。しかし、全国的な手不足により無投票当選が増加し、民主主義の根幹を揺るがす事態となっている。議員の専門化が進む中、就業者の大半を占める会社員等が将来の不安なく議員に転身できる環境整備が不可欠である。地方議会議員の厚生年金加入は、多様で有為な人材の確保に大きく寄与する。

よって、幅広い層からの政治参加を促す観点から、厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

反対討論

大西 正之

物価高騰等に直面する市民を差し置いて、自らの老後保障を血税で賄う議員特権の復活を願うという内容である。納税者の視点から市民感覚と大きく乖離した本意見書に、正当性はまったくない。



賛成討論

高須賀 広一

市民のご理解を十分に得る必要がある。しかしながら、地方自治の充実と議会の持続可能性を確保する観点からも意義があるものと考えているので、意見書の提出について賛成する。



反対討論

永井 大介

制度の実現には、市民に年間約1千万円の負担を強いる。そしてそれは、各議員個人の利益として転換される。議員年金の復活とも取れるような議員特権の制度など存在するべきではない。



総務産業建設委員会調査

委員長 細川 秀明

3月9日、令和8年度当初予算審査のため、現地視察を行った。
・ひめの凜優良種子等供給体制強化事業
水稲育苗関連施設の整備予定地のJAえひめ中央東部育苗センターにて、播種設備や省力化機械等の導入計画とその必要性について説明を受けた。
・公園整備事業(東温スポーツフィールド)
各エリアの進捗に加え、スポーツ交流拠点施設や駐車場、進入路を含む全体計画の説明を受けた。
・道路改良事業(出作平線)
コスト削減後の渋滞緩和に向け、周辺道路改良、信号機や横断歩道を含む最終的な整備計画を確認した。
・道路改良事業(牛淵西岡線)
松山駐屯地関係車両以外の地域住民の交通利便性確保について、現状と今後の見通しの説明を求めた。



文教市民福祉委員会視察

委員長 大西 正之

文教市民福祉委員会は1月26日、今治市の「愛と心をつなぐ不登校対策事業」を視察した。本市でも不登校者数はこの9年間で急増しており、喫緊の課題である。
視察先では独自の指針に基づき民間施設を公的な場として認定し、利用料助成で保護者の負担を軽減する仕組みを構築していた。
また、施設内での保護者の就労機会提供という家族丸ごとの伴走支援を行うっており、不安解消と経済的安定、子どもの自立を促す極めて合理的な取り組みであった。
視察を通じ、児童生徒の主体性を尊重した学びの場の確保や保護者を含めた包括的な環境整備、官民連携の重要性を再確認した。すべての子どもが自立への道を歩める施策を引き続き強力に推進していく。



問 個別施設管理計画において、施設総数を現状から10%縮減する目標に対しての進捗状況は。

答 対象施設は43施設であることから、40年間で5施設以上を廃止するように計画している。計画策定から5年を経過しているが、施設自体を取り壊した実績はない。今後は、新規整備の抑制、施設更新時の複合化の検討等を行った上で、将来の更

財政改善に向けての公共施設見直しは



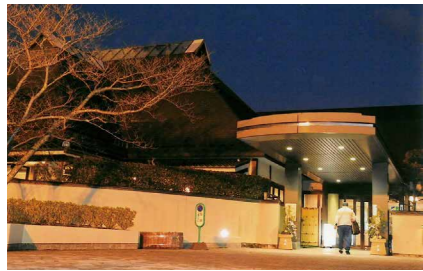
ほそかわ ひであき 細川 秀明 議員



問 ① さくらの湯施設による修繕費のリスク管理は。

答 ② ふるさと交流館等経営検討委員会の進捗状況は。

問 ① 本年4月で開館から29年目を迎え、老朽化による不具合が見られる。修繕には、緊急度や優先順位の高いものから予防的な措置に努めている。突発的な故障等による臨時休館もあるが、可能な限り営業等に支障をきたさない日程で対応するなど、適切なリスク管理に努めている。



早朝客を迎えるさくらの湯施設

問 ② 指定管理期間満了後である令和9年度の抜本的な方向性については、今後の運用について関係部署と協議を進めている。方針がまとまり次第、委員から専門的な評価・提言をいただく予定である。(地域活力創出課長)

問 「ふるさと納税による財政対策は」

答 「とつおん営業本部」のような明確な目標による営業組織の見解は。

問 本市においても組織的戦略を検討していく必要はあるが、営業戦略係を「営業本部」に代わる役割としている。庁内各課の分野横断的な連携による本市のチームバリューを高めていく取り組みを行う。また、本市を選んでいただくための裾野をさらに広げ、総合的なふるさと納税対策を講じていきたい。(総務課長)



3月定例会 一般質問

11議員が 市政を問う!!

各議員の枠内にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。

一般質問は、令和8年3月3日、4日の日程で行い、11人の議員が質問し市長などに答弁を求めました。

一般質問って？

定例会において、議員が市に政策を提言したり、施策の方針や執行状況などについて、報告、説明を求めたり、疑問を質問したりすることです。

議会インターネット中継

市のホームページで議会開会中、生中継がご覧になれます。また、過去の録画中継もご覧になれます。



市議会ページ

避難行動要支援者名簿の活用状況は



わたなべ ゆうじ 渡部 勇次 議員



問 要支援者名簿の掲載状況と、福祉避難所の受け入れ可能人数は。

答 名簿掲載者の総数は、3901人(令和8年2月1日現在)である。このうち、個別避難計画を作成しているのは、2034人で、作成率は52.1%である。さらに、協力員については、2人の記載率が3.5%、1人が4.9%、記載なしが91.6%となっている。

学校施設等における環境整備の推進を



福祉避難所になっているガリラヤ荘 (南方)



問 学校施設等における環境整備の現状と対策は。

答 教職員による日常点検や定期点検の実施に加え、遊具等については、専門業者に点検を委託している。

問 著しい施設・設備の劣化(錆の発生等)が見つかった場合、使用禁止措置を講じた上で、専門業者による詳細な調査後、修繕や撤去更新を行っている。(学校教育課長)



「SAKURA select」認定品販売(観光物産センター)

問 地域ブランドに対する認知度の向上を

答 市内外での物産フェアや首都圏・海外企業との商談などに取り組み、認知度や売上向上、リピーターの獲得に努めている。また、事業者間の連携が深まり、商品開発やフラッシュアップを行うなど、目的である地域経済の活性化において、一定の成果が上がっている。今後、観光物産センターでの試食会やマルシェの開催などにより、市民の認知度の向上に努めていく。(地域活力創出課長)

問 新年度から小学校の給食費が無償化される。市として中学校の無償化に取り組む考えはないか。

答 中学校の実施には、継続的な財政負担が懸念されることから、市単独での実施は難しいと考えている。しかし、国の物価高騰対応重点支援交付金を活用した補助事業を引き続き実施し、保護者負担の軽減に努める。(給食センター長)

中学校給食費無償化に取り組むべき



こしま けんぞう 小島 建三 議員



問 市立小学校の在り方の検討に際しては、①子どもたちの意見を十分に聞く②統廃合の基準ありきで在り方を検討すべきでないと考えているが、市の見解は。

答 子どもの意見を聞くことは重要であり、積極的に聞いていきたい。しかし、学校の統廃合に関しては大人が責任を持って教育に対する姿勢を示し、判断すべきと考えられる。

問 「基準ありき」については、地域の懸念として真摯に受け止める。しかし、客観的な指標として一定の基準は必要不可欠であり、検討委員会に適切

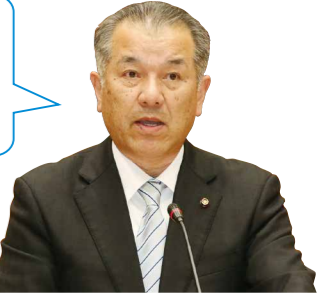


学校給食センターと 楽しい学校給食

問 教師の働き方問題の根本に教員不足がある。東温市には「教員不足問題はないのか」。

答 市の教職員は、県教委から配分される定数どおり、全ての学校において適切に配置が行なわれている。しかし、年度途中に産休・育児休暇、病気休職等の際に、代替えとなる臨時講師の配置がかなわないケースが生じている。県教委に対し、迅速な配置を引き続き要望していく。(学校教育課長)

小中学校の水泳授業等は



たかすみ ひろいち 議員



問 ①小学校の水泳授業を民間委託した教育効果と教員の負担軽減は。
 ②水泳授業の民間委託に関する問題点や課題は。
 ③屋外プールを使用する小学校の今後の対応は。
 ④中学校のプールの今後の対応は。
 ⑤既存プールの管理方法や取壊計画は。
答 ①教員の負担軽減のほか、教育効果と安全性が向上し

た取り組みであった。
 ②移動に時間を要するため授業時間や休み時間の調整が必要である。
 ③次年度以降も自校プールで水泳授業を行う予定である。
 ④重信中は民間スポーツクラブで、川内中は自校で、水泳授業を継続の予定である。
 ⑤跡地活用も視野に入れ、計画的に解体撤去の方向で検討を進めていきたい。(教育委員会事務局長)



使用されなくなった重信中学校プール

問 ①配慮を要する園児のための小規模園の設置検討は。
 ②休園する園舎、園庭等の維持管理は。
 ③小規模小学校に対する支援員等の人的支援は。

保育所幼稚園の休園の対応は

答 ①特色ある小規模幼稚園の設置は検討していない。
 ②新たに休園する園は、市が児童クラブとも連携しながら管理していきたい。(保育幼稚園課長)
 ③引き続き人的支援の充実を図っていきたい。(学校教育課長)

問 サードプレイスふれあいについて
答 ①川内健康センター1施設全体の検討状況は。
 ②公共施設等総合管理計画に基づく改修の進捗状況は。
 ③サードプレイスを1階へ移転する検討は。
答 ①全体的な活用方法については引き続き検討していく。
 ②整備については、用途変更等の検討結果を踏まえた上で対応していく。
 ③用途変更等の検討に併せて移転についても検討していく。(健康推進課長)

行政構造と財政の再設計は



もりわ かずゆき 議員



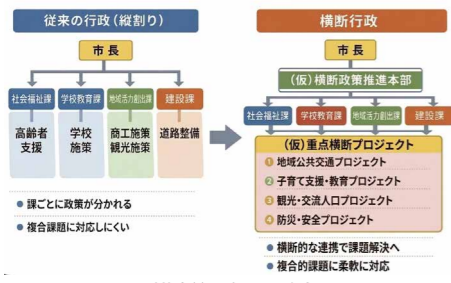
問 本市の高齢者人口、後期高齢者人口の現状と5年後、10年後の将来推計は。
答 令和7年10月現在、本市の高齢者人口は1万620人、うち後期高齢者は5898人。5年後は後期高齢者6447人、10年後は6535人になると推計している。

問 本市の高齢者人口、後期高齢者人口の現状と5年後、10年後の将来推計は。
答 令和7年10月現在、本市の高齢者人口は1万620人、うち後期高齢者は5898人。5年後は後期高齢者6447人、10年後は6535人になると推計している。

問 後期高齢者医療費の市の負担額は。
答 要支援を含めた介護認定率は21.0%。健康寿命は県推計で男性71・82歳、女性75・42歳。後期高齢者医療費の市負担は現在約4億1262万円で、10年後は約5億1000万円となる見込み。
問 本市では高齢者施策を横断して評価する指標、いわゆるKPIを設定しているのか。
答 各種計画ごとに施策の目標値は設定しているが、高齢者施策全体を横断して評価する指標は設定していない。(長寿介護課長)

問 高齢者予算として部局横断で集計した総額は把握されているのか。
答 令和8年度当初予算では一般会計と特別会計を合わせて66億1415万9千円で、歳出全体の19.9%を占めている。

縦割り行政→横断行政



横断行政の一例

農業経営の法人化への取組状況は



おhashi よしなり 議員



問 法人化の現状と進捗状況は。
答 令和3年度が16経営体で、年々増加を続け、令和6年度では20経営体で、令和8年2月現在は、22経営体である。
問 法人化支援の具休策は。
答 設立手続等の支援を行っている。えひめ農業経営サポートセンターを紹介し、情報提供を通じて、法人化と後の経営安定化を支援する。

問 新規就農者の雇用の促進は。
答 現在のところ、事業活用の相談は受けていないが、県等を通じて、情報収集をし、今後の適切な推進に努めたい。
問 農地の集約化において、法人が受け皿となる仕組みは。
答 法人を優先的に受け皿とする仕組みはなく、地域の話し合いによって、地域に合った形態に集積集約が進められている。(農林振興課長)



整然と隊列を成す消防団員

問 消防団の将来像は。
答 団員は定員638人に対し実員573人充足率89.8%で平均年齢は48・4歳と高齢化が進み、若年層は18・2%である。
問 女性団員の現状と、拡充方針は。
答 女性団員は現在定員26人に対し実員18人で、女性の割合は。
問 機能別団員制度の導入及び検討状況は。
答 機能別団員を設け、特定の技能を持つ市民の参画を促す手段として、有効であると認識しており、今後も継続していく。
問 処遇改善と活動環境の整備は。
答 他市町との均衡を踏まえ、処遇改善と安全体制の強化により、団員が安心して活動できる環境整備に努める。(消防長)

コストコ周辺の土地開発と交通対策は



あらい ひろし 議員



問 コストコ周辺の国道11号線沿線の市街化区域編入等の土地開発は。また、民間開発は可能か。
答 人口減少が進む中、現状維持が適当とされており、新たな拡大は予定されていないが、将来の開発事業は、国道11号沿線等に集約する計画としている。また民間開発は都市計画法に基づく開発の提案が可能で、愛媛県の松山広域都市計画区域マ

問 コストコの周辺の道路は片側一車線なので、渋滞が発生すると大変な状況になる。コストコの用地に一車線控えて進入路の確保をするよう、地元土地改良区が要望していること、コストコや国、県等参加の県渋滞対策協議会等に伝えてほしい市の対応は。
答 可能な限りコストコ社や関係者等にも、それらを伝えていきたいと考えている。(建設課長)

問 農業への企業や大規模農業法人の参入は。
答 農業生産を維持拡大するには、生産性を向上させ、他産業と比べても魅力のある農業とする必要がある。そのため、農林水産省は、異業種からの参入や大規模農業法人と連携協定等を推奨している。島根県江津市は約10年かけて両方とも実践したが、市の考えは。
問 農業者が急速に減少する中で、農業生産を維持拡大するには、生産性を向上させ、他産業と比べても魅力のある農業とする必要がある。そのため、農林水産省は、異業種からの参入や大規模農業法人と連携協定等を推奨している。島根県江津市は約10年かけて両方とも実践したが、市の考えは。
答 企業参入等については、県や関係機関と緊密な連携を図りながら、先進事例の調査、研究に積極的に取り組む。それとともに、引き続き、地域に根差した多様な担い手が意欲を持って農業を継続できるように、国や県の補助事業等を最大限に活用し、担い手の育成・確保や支援策の充実に努める。(副市長)

コストコの outlet 予定地と渋滞が予想される県道193号森松重信線

予算の選択と集中、 自主財源の確保を



はまた りくわ 議員



問 今後の予算編成における選択と集中の基本方針は。
答 新規事業についてはスクラップアンドビルドを徹底し、選択と集中を図っていく。

問 自主財源比率の目標値の設定は。
答 目標値は設定していない。

問 東温スポーツフィールド等新しい施設への、ネーミンググライト導入の検討は。

小学校統廃合の 必要性は



たかすか けいじ 議員



問 小規模校3校について、統廃合の必要性の評価及び基準は。
答 少子化による児童生徒数の減少を踏まえ、「学校等在り方検討委員会」において、小学校・幼稚園・保育所の統廃合の基準や方策を検討している。答申を基に統廃合の検討を進めていく予定である。

問 統廃合された場合の空き校舎等の施設の活用方針は。

答 今後研究・検討していきたい。

問 本市の年間の広告収入額は。

答 年間124万9千円。(企画財政課長)

問 ふるさと納税寄付額の目標と達成状況は。

答 目標は3600万円、1月末時点の実績は約2900万円と目標額の約81%であり、昨年度を下回る見込み。

問 実質収支が黒字となる最低ラインはクリアし、その上で自主財源として積極的に確保して欲しいが、目標額3600万円の位置づけは。

答 令和5年度の実質収支200万円程度の赤字を解消するラインである。

問 ふるさと納税業務の職員体制・専属職員の有無は。

答 他業務と兼務しており、専属職員配置や外部人材登用はない。(総務課長)

問 教育委員会のみで判断するのではなく、市全体の視点から地域コミュニティの拠点など様々な角度を踏まえ、慎重に検討していく必要がある。(学校教育課長)

問 交流人口の経済効果は。

答 かわまちづくり計画では交流人口に一定の単価を掛けるなどし、市内1000円、市外日帰り5000円、宿泊1万5000円として消費増加を試算している。コストコ出店は、店舗規模等が未確定のため試算していない。

問 宿泊施設等の受け皿不足による消費流出に対する現状認識と課題は。

答 宿泊施設や夜間店舗の不足は認識しており、まず東温スポーツフィールドに人を呼び込み、宿泊

問 移住応援ラジオの目的と今後の展開は

答 本事業において市が最も重視している目的は、本市を身近に感じ、東温ファンを創出すること。

問 市民の企画提案や出演参加など市民参加型・協働型の番組づくりも面白いと思うがどうか。

答 市民参加は、本事業をより身近なものとし、発信力を強化する上で有効な視点である。エピソード募集や企画持ち込みの受け入れなど、市民参加の機会創出について検討する。(地域活力創出課長)



「とうおん、ロックオン！ラジオ」の収録風景

問 需要を高めることで新規出店につなげ、公共交通の見直しにより新たな人の流れづくりを進めていく。



上空からのクロスボの様子

問 複数世帯が利用する私道の課題は。
答 市では市道のパトロールを実施しているが、私道については対象としない。

問 複数世帯が利用する私道の現状は。
答 136か所、約7.0キロメートルが市管理でない公衆用道路として存在している。

公共生活道路として 利用される私道の課題



おにし まさゆき 議員



問 複数世帯が利用する私道の課題は。
答 市では市道のパトロールを実施しているが、私道については対象としない。

問 複数世帯が利用する私道の現状は。
答 136か所、約7.0キロメートルが市管理でない公衆用道路として存在している。

部活動地域移行を問う 持続可能な仕組みは



わたなべ かずいち 議員



問 総合型地域スポーツクラブに、部活動地域移行の受け皿として過度な責任がかかり、担い手や運営体制が疲弊するおそれがあるのでは。
答 総合型クラブを全面的な受け皿とする考えではなく、市内で活動する団体や新たに設立する団体も含め、連携しながら進める。

問 資格・経験・報酬などを示し、外部指導者の公募検討は。

問 活動時間内に携われる人材確保は難しいため、広報やホームページ、関係団体との連携を通じ、地域クラブ立ち上げへの協力を呼びかける。
問 子どもたちの活動機会をどう確保するのか。
答 教職員の働き方改革を進めつつ、地域の多様な人材と関わる新たな活動機会の確保につなげた。(学校教育課長)

問 企業等との連携協定の有効性及び通信体制は。
答 災害時の企業等への連絡手順やマニュアルの整備訓練時の実効性検証は、業務継続計画等に基つき、市長が要請し、受援内容ごとに担当窓口が連携する。検証は総合防災訓練で行っている。

問 電源供給に活用できる公用車の保有状況と今後の導入方針は。



防災訓練時に紹介されたドローン

問 現在、プラグインハイブリッド車3台、電気自動車1台を保有。市民向けEV導入補助も進めており、電源確保の一助になればと考えている。
問 ドローン運用に必要な通信・電源確保は進んでいるか。
答 映像などを送信する衛星通信環境は未整備。予備電池は常備している。

問 協定先の整理や通信強化を急ぐべきでは。
答 協定内容は一覧表で庁内共有している。衛星通信の必要性は認識しており、できるだけ早期導入に向け検討したい。(危機管理課長)

問 複数世帯以上が利用し、ごみ収集車や緊急車両も通行する私道には、生活道路として一定の公共性があると考えるが、市の見解は。
答 私道は個人等の所有であり基本的に所有者が維持管理するものであるが、生活道路整備事業などの制度を活用しながら対応する。

問 公費を90%以上出す以上、公共性が。



数十世帯が共用する損傷した公道のように利用される私道の現状



人シリーズ

地域の皆様に 親しまれる商品づくり

四国乳業株式会社
営業本部営業部
営業統括グループ

グループ長
菅 幸弥 さん



「らくれん」の愛称で親しまれている弊社は、昭和43年に愛媛県酪産、国、愛媛県、四国の生産者団体などの出資で設立されました。

「おいしさは、いつも自然から。From Farm to Table」をキャッチコピーに地域に根差した企業として、愛媛県内の全ての小・中学校の学校給食用牛乳をお届けするなど取り組んでいます。



SAKURA select 選定品
らくれんコーヒー・ホームアップ

また、さくらセレクトとして、2段階焙煎豆を使用してミルクにあうコクと香りを引き出した「らくれんコーヒー」と、会社設立当初から製造し、長くご愛顧頂いている口当たりがさわやかなクリームソーダの「ホームアップ」を選定頂いております。これからも皆様の期待に応える製品作りに努め、地域に少しでも貢献して参りたいと考えています。



6月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
6/7	8	9	10	11	12 開会 総務・文教 委員会	13
14	15	16 一般質問	17 一般質問	18	19 質疑 予算委員会	20
21	22 調査日 (総務)	23 調査日 (文教)	24 総務委員会 分科会	25 文教委員会 分科会	26	27
28	29	30	7/1 予算委員会	2 閉会	3	4

本会議 議場での会議

※総務委員会は、総務産業建設委員会
文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

議会インターネット 中継

市のホームページで議会開会中、生中継がご覧になれます。
また、過去の録画中継もご覧になれます。



東温市
イメージキャラクターいのとん



市議会ページ

過去の議会だよりが
こちらからスマホで読めます。



議会だよりの一覧

編集後記

編集委員も2年目となりました。取材で出会った皆さまの顔を思い浮かべながら、地域の取り組みや悩み、未来への思いがますますに伝わるよう、丁寧にとめるよう心がけています。新しい出会いやつながりは、私にとって大きな励みです。

これからも地域に寄り添う『議会だより』を目指してまいります。ぜひ、皆さまのお声をお聞かせください。

(渡部 一恵)

- 発行責任者 亀田 尚之
- 議会だより編集委員会
- 委員長 永井 大介
- 副委員長 大西 良也
- 委員 渡部 一恵
- 委員 安井 浩二
- 委員 小島 建三
- 委員 高須賀 広一
- 委員 森田 和幸
- 委員 高須賀 啓治
- 委員 浜田 瑠華